

御殿山コミセンのひなまつり

3月1日に予定していた「おひなさまの会」は新型コロナウイルス拡大・感染予防のため残念ながら中止となってしまいましたが、みんなで持ち寄ったおひなさまを来館された方々に楽しんでいただくことができました。



井之頭コラム

～水を運ぶ船～

前回ご紹介した「水」にまつわる神・弁天様の向かいのがけの下に「深川水船組」が寄進した「家光御切付」の石碑があります。三代将軍家光が池の水を愛で、辛夷の樹に「井の頭」と刻み込んだ～という故事によるものです。

神田上水は井の頭の池から落合～水戸徳川屋敷（現小石川後樂園）と江戸城内やその近隣に水を供給した後、江戸城の堀から捨てられました。上水は標高差を利用して作られたため隅田川を越えることはできませんでした。

埋立地深川の井戸水には塩気が混ざっていました。幕府の許可を得て捨てられる水を船で運んだのが「深川水船組」。天秤棒に桶2杯(46ℓ)をかついで売っていました。当時は1日23ℓで生活したそうです。武蔵野市の1人当たりの水使用量は339ℓ(2013年)お風呂200ℓを引いても・・・江戸人の6倍！

今一度 江戸のエコを見習いましょう！

参考文献：「道三堀の桜」山本一力著



運営委員募集

地域のコミュニティづくりを一緒に行ってくださる運営委員を随時募集しています。

詳しくは窓口までお気軽にお問い合わせください。

